
dog life is god life

ケロ太

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

dog life is god life

【Nコード】

N0859Z

【作者名】

ケロ太

【あらすじ】

時は戦国、幻の都市、竜宮の都を求めて旅立った武蔵一行は、個性豊かな仲間と出会い、友情を育み、時には、ぶつかり合いそんな毎日を過ごして来た。そして、ついに、念願の竜宮の都を見つけ出す。しかしそこには、信じがたい景色が広がっていた。シリーズ最新作の・・・ポチ・・・

「最近、面白いテレビやってねえーなー。」

6月3日火曜日午前5時30分　いつもより、物凄く早く目が覚めてしまった。

「あれ！？何で、こんな早く起きたんだろ？」

毎日、遅刻かギリギリ遅刻のどちらかの勇太は、ケータイのアラームのスヌーズ機能で、起きるのが日常だった。それが、どういう事か、今日は、スヌーズ機能は、おろかアラームが鳴る前に起きているではないか！！！！

「なんか、良いことあるのかな？？？」

とりあえず、ベッドから起きて、窓をおもいっきり開けて、思いっきり深呼吸した

「んんんん！朝の良い匂いをする！って、ブリーフもまだ寝てるし」

勇太の部屋は、二階で、庭にいるブリーフを、観察するのが好きだった。

ちなみに、ブリーフとは、10年前から飼っているフレンチブルドッグのことだ。僕が5歳の時に、酔っぱらいながら、帰ってきた父さんが、なぜか買ってきた。

次の日の朝、犬嫌いの母さんは、ブリーフをペットショップに、返しに行こうとしたけど、父さんが「ちょっと遅くなったけど、勇太への誕生日プレゼントだよ」というと、母さんも、「朝の散歩は、お父さんが、行って下さいね！！！」という条件をだして、返しにいくのを諦めた。

誕生日は、ちょっとどころじゃなく、5カ月ぐらい過ぎてたけど、それでも、物凄く嬉しかったのを覚えている。

「お腹減ったなく、母さん起きてないし、自分で、朝ご飯でも作ろうかな」

そんな事を言いながら、一階のリビングに降りていく。

「すげー、本当に誰も起きてない！」

真っ暗で、物静かなりビングを見渡すと、改めて自分が早起きしたことを自覚する

何度も言うようだが、朝早く起きたという事は、勇太にとって、チヨコボールを5個買って、全部が、金のエンゼルだった。という限りなく0に近い奇跡と、同等なのだ。

「とりあえず、ブリーフの散歩に行くか」

いつもは、お母さんとの約束どおりお父さんが、毎朝ブリーフの散歩に行っているが

今日くらいは、と勇太は、はりきって散歩に出かけた。

でも、このときすでに、勇太の未来への歯車が、狂いだしていたのだった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0859z/>

dog life is god life

2011年12月3日05時50分発行